

平成 28 年度 第 2 回 小動物臨床部会役員会 議事概要

日 時：平成 28 年 7 月 24 日（日）11：30～12：30

場 所：ホテルラングウッド新潟

委 員：全委員 13 名中 12 名出席

監査員：2 名中 2 名出席

1. 小嶋部会長挨拶および開会

2. 議 題

議長を小嶋部会長、書記を川島副部会長として議題に入った。

(1) 今後の講習会（第 2 回・第 3 回）の確認事項について

第 2 回講習会を 10 月 23 日に日大の丸山先生で、第 3 回講習会を 1 月 8 日に永田先生で行う予定で、依頼内容については今後検討する。

(2) 第 2 回講習会における講師謝金について

日本獣医師会の助成をうけるために申請を行う。

(3) 部会の規約改正について

小嶋部会長より部会の規約改正案が提出された。

① 県獣の事業で行っている委員会などへの役員の出向（小動物臨床部会が関係する学校飼育動物、野生傷病鳥獣、身体障害者、狂犬病など、また人と動物の共通感染症など）

② 第 6 条の幹事の削除

③ 第 5 条 の監査員 2 名は新潟市 1 名と新潟市以外 1 名にしたい

④ 第 5 条の副部会長は 2～3 名にしたい

⑤ 臨時役員会および臨時総会は部会長が招集できる

⑥ 役員会の連絡網をつくる

⑦ 委員より総会決議方法についても案に含めたらと意見があった。

以上について、今後検討して平成 29 年 4 月の総会で承認されたい。

3. その他

(1) 各地域の話題提供

企業病院や病院経営者が獣医師でない場合への、新規開業者説明会などを小動物臨床部会としてどう対応していくか。

(2) 新規開業者説明会

現在、対象者が現在 2 名おり、今年度も実施する予定である。

(3) その他

① 地域の話題など

総会時に意見が出た混合ワクチンの枯渇について、現在は一応落ち着いている。委員より政令都市獣医師会での話題で、狂犬病ワクチンを 1 頭 1 バイアルにしていく意向があると報

告があった。監査員より前回の放射線講習会時のアンケート調査結果の報告があり、概ね教育訓練実施についての理解は得られている。今後、新潟県外での放射線講習アンケートとの比較も報告する予定で、次回以降の講習会の検討材料とする。役員会の連絡網（メーリングリスト）を作成する。

4. 本日の講習会の進行について
鈴木副部会長を司会として行う。

閉 会